

各位

2025 年 5 月 14 日
株式会社プロディライト

クラウド PBX「INNOVERA」は 継続利用社数 2,000 社を突破しました。

クラウド PBX「INNOVERA」は日本におけるビジネスフォンの新基準に向かって
これからも着実に歩み続けて参ります。



電話の DX を推進する株式会社プロディライト（大阪市中心区：代表取締役社長 小南 秀光、証券コード：5580、以下プロディライト）は、2025 年 5 月 14 日、クラウド PBX「INNOVERA」の継続利用社数が 2,000 社を突破したことをお知らせします。

INNOVERA は、今年で誕生 10 周年を迎えます。この記念すべき年に継続利用社数 2,000 社を達成できたのはひとえに皆様のご愛顧の賜物です、心より感謝申し上げます。

■INNOVERA のこれまでの歩み

INNOVERA は、クラウドサービスが国内でまだ浸透していなかった 2015 年に誕生し、クラウド PBX の新基準を担うべく歩み続けて参りました。

その歩みは、PC やスマートフォンで固定電話の番号や機能が使用でき、リモートワークやハイブリットワークといった多様な働き方にも柔軟に対応できることやオンプレミスの PBX では考えられない導入費用の低さや PC ですぐに設定の変更ができるという利便性に留まらない「電話の DX」を目指したものでした。

そのため全通話録音や音声のテキスト化、ユーザーの感情分析、CRM（顧客管理）や SFA（営業支援）ツールとの連携など機能性を磨いて参りましたが、それと並んで大切にしていたのは、これまでの固定電話・ビジネスフォンに求められていた信頼性です。

電話に求められているのは、業務の効率化に役立つ高機能性だけではなく、手軽に使える操作性やいつでもすぐに連絡がとれるという安心感だと考えを基にした、国産のクラウド PBX ならではの使いやすさと安心のユーザーサポート体制といった「お客様に寄り添うサービス」は、現在 INNOVERA の特長の 1 つとなっています。

こうした考え、これまでの歩みが今回の継続利用社数 2,000 社という成果に結びついていることを本当に嬉しく思います。

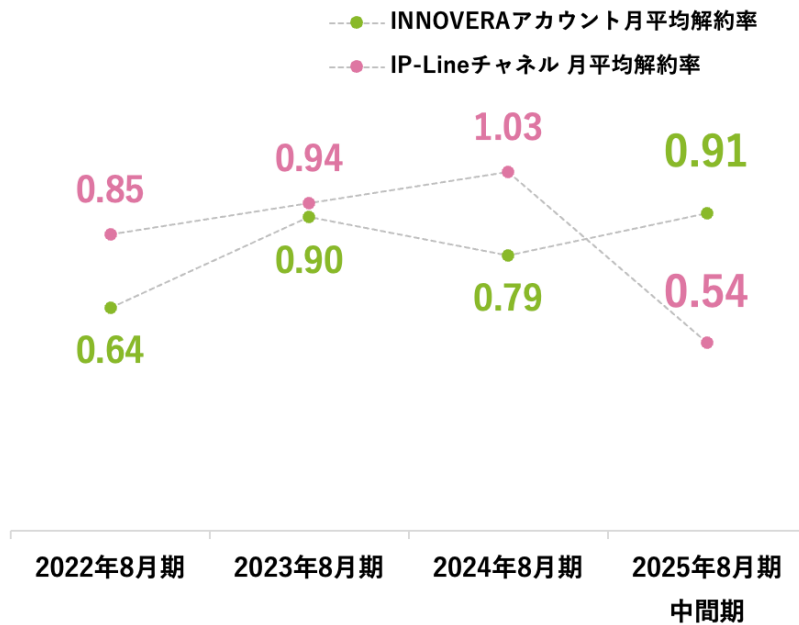
これからもプロディライトは「これからもつながるを、もっと。」というミッションに向かい確信を持って邁進して参ります。

■INNOVERA の利用者が増え続けている理由

販売好調につき新規契約社数が増えていることに加え、アカウント解約率の月間平均が 0.91%（※）と、解約を低く抑えていることも大きな理由です。なお当社は、一度ご契約いただいてから長く安心してご利用いただけるサービスであることを重視していることから、過去に解約された数も含めた累積アカウント数ではなく、現在契約中で稼働しているアカウント数を発表しております。

※2025 年 8 月期中間期の実績

月平均解約率の推移（％）



2025 年 8 月期（18 期） 第 2 四半期（中間期） 決算説明資料より

■INNOVERA の今後について

引き続き新規ご利用者の獲得と、現在のご利用者のサポートに注力し、固定電話・ビジネスフォンの新基準を目指して参ります。アカウント数含めた KPI は当社ホームページまたは適時開示情報伝達システム(TDnet)にて適時開示させていただいております。

これからも INNOVERA をどうぞよろしくお願いいたします。

<株式会社プロディライト及び「INNOVERA」について>



豊富な標準機能やオプションで、環境や働き方に合わせて電話をカスタマイズ。

Function INNOVERA 標準機能の一部をご紹介します。			Option オプション機能を利用してより便利な電話環境へ。		
全通話録音	スマホ内線化	拠点間内線	アウトバウンド	テキスト化	感情分析
					
全ての通話を自動で録音。 データ量制限なく6ヶ月 間保存します。	ご利用の固定電話の番号 をスマホで受電、架電が 可能になります。	別の支店やテレワーク中 の従業員へも内線通話が できるようになります。	リストへ自動で発信する など架電業務に特化した システムが充実。	架電音声や、録音内容を テキスト化しチャットや メールに転送します。	通話音声から感情を解析。 ユーザーの状態を5段階 で表示します。

プロディライトは、「電話の DX」を推進するクラウド PBX「INNOVERA」(<https://innovera.jp/>)を提供しています。INNOVERA は、スマートフォンや PC にて会社の電話番号の発着信を可能にした現代の働き方に適した電話環境を提供する“Japan Quality”の国産クラウド PBX で、ビジネスフォン用途はもちろん、少人数のコールセンターの立ち上げ等、様々な用途に対応することもできます。

URL : <https://prodelight.co.jp/>

【プロディライト IR note】

ステークホルダーの皆様へ当社情報をお届けする公式 note を開設しました。
是非、ご覧ください。



URL : <https://note.prodelight.co.jp/>

【当社リリースについてのお問い合わせ先】

株式会社プロディライト

経営企画室 清水

アドレス : communication@prodelight.co.jp

電話番号 : 06-6233-4555

FAX 番号 : 06-6233-4588